

弥生

第 112 号

平成29年2月15日

編集兼発行

弥生公民館

広報部

金沢市弥生1-29-13

TEL 241-1329

弥生公民館

検索



平成28年度 弥生成人式

平成29年1月8日(日) 於: ホテル日航金沢

お礼の言葉（要旨）

晴れて成人の日を迎えた私たちに、このよう
な盛大な式典を催していただき誠にありがとうございます。
また、ご来賓の方々の心温まる言
葉をいただき、新成人を代表して感謝申し上げ
ます。

本日、成人式を迎えたのも、ひとえに家
族や先生方、地域の皆様、友人たちの支えが
あつたお蔭であると心から感謝しています。

昨年のオリンピックでの地元や同世代の選手
たちの姿に接し、「何かできるのでは」という気
持ちが芽生え、私たちの役目は、夢や希望を与
えていくことではないかという思いに至りました。
私もスポーツを通して、幼い頃からの夢を
追い続けていますが、それが弥生の子供たちの
目標であることを願っています。

本年より成人となつた私たちは責任という言
葉を再認識し、社会人としての自覚を持つて生
きていくたいと思います。

新成人代表 中村 一輝

目次

- ①②成人式 ③新成人祝賀会 ④成人への式辞祝辞
- ⑤文化祭 ⑥⑦社会体育大会
- ⑧事業の案内

弥生成人式



謝辞(お礼の言葉)
中村 一輝さん



市民憲章
藤村 舞さん



明るい選挙推進の決議
森 浩太さん



グッドマナー宣言
戸田 早香さん



記念品を受け取る
宮浦 万穂さん



新成人58人(男性31人、女性27人)が参加

今年の祝辞ではリオデジャネイロオリンピックにおける地元出身選手の活躍、そして泉小学校、泉中学校の新校舎完成間近など明るい話題が取り上げられました。

その底辺に忘れてはならないことがあります。それは人々の目的意識です。

これの持続なくしては何事も成し得ないことを、新成人は体験してゆくことでしょう。

新成人祝賀会



弥生小学校6年担任の先生への寄せ書き（抜粹）

ありがとうございました。
あこがれの先生です。先生みたいな教師になれるように。
私も教職を目指しています。
先生のおかげで道をふみはずすことなく、まっすぐ生きています。



優しくていつもここにこしている先生が大好きでした。
感謝しています。

僕たちに優しく接してくださったことをとても覚えています。

まだまだ未熟ですが、少しづつ立派な大人になってゆきます。

6年生のときが一番楽しかった。お会いできてうれしかったです。

6年生のときはお世話になりました。教えてもらったことは今でも役に立っています。

花束と寄せ書きの贈呈



主催者・来賓の挨拶(要旨)

木村 文昭 館長

新田 義昭
金沢市長代理

相川 久嗣
町会連合会長

谷本 正憲 知事

五十数年前、私が学生の頃、新任教師に「毎日がつまらん」と呟くと「君たちには目標がないからだ」と言われました。この一言が生きる糧となりました。

今日、皆さんに言いたいことは、「目標＝夢」を持つことです。

朝ドラ「あさが来た」の主題歌「365日の紙飛行機」は、人生を紙飛行機に例えての歌です。「風の中を力の限り、ただ進むだけ、その距離を競うより、どう飛んだのか、それが一番大切なんだ」という詞があります。心のままに、大きな羽をのばして飛んでください。人生捨てたものじやない。

私は、五十年後の世の中にいて勉強中です。それは皆さんが作る世の中です。どうか、愛を乗せ自由に飛び立つことを。

昨年は、リオオリンピック・パラリンピックのニュースが日本中を大いに湧かせました。金沢市出身の松本薫選手が、みなぎる闘志で強豪選手に挑む姿は、応援する私たちに大きな勇気と感動を与えてくれました。2020年には東京でオリンピック・パラリンピックが開催されます。

本市も世界交流拠点都市にふさわしい魅力と活力あふれるまちづくりに努めていきたいと考えています。新成人の皆さんには、みずみずしい感性と溢れるエネルギーをもつて、まちづくりの若き担い手となり、地域コミュニティの活性化に寄与すると同時に、皆さんの後に続く世代の良き目標となつていただきたいと思います。自身が願う夢や目標に向かつて邁進してください。

皆さん、成人おめでとうございます。皆さんは、成人おめでとうございます。

昨年のオリンピックにおける石川県出身の選手たちの素晴らしい活躍は皆さんの記憶に新しいところだと思いま

す。プロ野球でも千葉ロッテマリーンズの角中勝也選手が全試合出場と首位打者と最多安打の二つのタイトルを獲得する快挙を成し遂げられました。

選手の皆さんに共通することは、家族への感謝の心です。人は決して一人で生きているわけではありません。家族だけではなく、地域や学校、職場など様々な人たちに支えられて生きています。

成人を迎えた皆さんには、感謝を忘ることなく、自らが果たすべき責任を自覚し、社会に貢献していただきたいと思います。





やよい文化祭

平成28年11月6日



公民館や児童館が日頃の練習成果を発表するとあって、用意した椅子席は瞬く間に地元の人々で埋め尽くされ、大盛況であった。



作品展示 コーナー



ステージを観たあと、軽食を取りながら話も弾む。



子どもたち
一人一人が
本来持っている感
性で描いた作品が
並んでいた。



この豊かな創造力
が未来へつながってゆくことは間
違いない。

弥生社会体育大会

平成28年10月2日

気温が28度まで上昇し夏を思わせる青空の下、10月2日(日)泉中学校グラウンドで住民1,800人が参加し「弥生社会体育大会」を開催した。競技結果は次のとおり。

《町会対抗》

★1位:泉町交友会 ★2位:生和会 ★3位:芦中町

《総合リレー》

★1位:泉が丘致芳会 ★2位:生和会 ★3位:泉野図書館前



ただただ走り………走るのみ………



ゴールは?....まだまだ



町会のパワーを見よ.....

総合リレー



事業の紹介

少年

1月20日、健民スコレクプラザで親子スケート教室を行いました。小学生28名、大人19名が参加。スケート指導員より、スケート靴の履き方、歩き方、ケガをしない転び方、滑り方、止まり方の指導を1時間ほど受けた結果、皆リンクを周回するくらい上達しました。

浅田真央さんに想いを馳せながら寒いリンクで汗をかきました。終了後はフリー滑走となり、ほとんどが歓声を上げながら楽しんでいました。



シルバー世代

6月6日、みどり学級は、年一度のバス研修旅行を行っています。今回は福井県小浜方面でした。大飯町の若洲一滴文庫を先ず訪ねました。同町出身の直木賞作家水上勉氏が主宰されている若州人形座の拠点であり、同時に宗教・美術・文学の資料を展示する施設です。

等身大の竹人形作品や文楽公演が出来る劇場などが点在しています。特に劇場ステージの背景となる竹林は心洗われるものでした。その後は国宝・明通寺や氣比の松原にも寄り楽しい一日を過ごしました。



編集後記

皆様には二〇一七年をどのように迎えられ、その後をどのようにお過ごしになられているでしょうか。日本列島全体が寒波に覆われ、寒さが身に応える日が続いています。私はA.K.B 48の「365日の紙飛行機」を聞きながら、この最終校正をしています。

さて、木村館長は新成人への式辞で、ドラマ「あさが来た」の歌詞「進む距離を競うより、どのようにして進んだのかが一番大切」という考えを述べられました。
どのようにして進むかは個人の自由に委ねられていていますが、それを見つけ出す努力が喫緊の課題であると私は考えます。

（野村

スポーツ

10月30日、泉中学校グラウンドで新豊町公民館と弥生公民館による今期最後の交歓試合を行いました。肌寒い天候をものともしない両チームは好プレイ続出、イニングを重ねるごとに寒さもどこかへ吹き飛んでしまいました。

試合は白熱の打撃戦となりましたが、新豊町公民館が11対9で勝利。しかし、和気あいあいの時間を互いに共有することができました。



女性

11月25日、マナビ一号で行く市内文化研修は、小雨が降る肌寒い日でしたが、市内文化施設を周りました。

最初は金沢ひがし廓「志摩」。艶やかな伝統文化の『粹』を感じました。

金沢卯辰山工芸工房では、副館長より詳しい説明をいただきながら、展示品や若手作家の作業を見て、伝統工芸の新旧に触ることができました。

午後は赤レンガが素敵な県歴史博物館と加賀本多博物館へ。学芸員の解説を聞き、歴史と文化について学ぶことができました。



写真

「やよい写真教室」の本年度講師は風景写真家の諸谷三代次氏。作品展で感じた「もっと沢山、写真を撮りなさい」「テーマやタイトルは明確にシンプルに」等々……その評価を励みにユニークな作品づくりに努めています。

